

3月10日 の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Apr)	Silver (May)	Platinum (Apr)	Palladium (Jun)
Open	1,992.8	26.060	1,101.6	2,909.0
High	2,015.1	26.425	1,116.7	2,975.0
Low	1,975.0	25.600	1,080.1	2,850.0
Settlement	2,000.4	26.256	1,095.2	2,920.5
Change	12.2	0.440	-12.4	-29.3
EFP	\$4.50	\$5.50	¢ 30.00	¢ 40.00
			\$10.00	\$15.00
				-\$15.00
				-\$10.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	1,997.65	1,996.60
Silver	25.945	
Platinum	1,076.00	1,088.00
Palladium	2,937.00	2,930.00

コメント

Precious Metals

ゴールド・シルバーは上昇、プラチナ・パラジウムは略横ばい。
 昨日貴金属相場を圧迫した露・ウクライナ停戦への失望感から、この日もウクライナ情勢を背景に、リスク回避ムードが根強い。米国時間に発表された2月米消費者物価指数(CPI)は約40年ぶりの高さを記録したことで、インフレへの懸念からゴールドが上昇。シルバーはゴールドと略同様の値動きとなった。プラチナはゴールドと連動して上昇した後、CPIの高い結果を受けて米長期金利の上昇とドル買の進行に圧迫され、結果的に略横ばいとなった。パラジウムは地政学リスクへの懸念とドル買の進行がもみ合う形となり、終日大きな値動きなく\$2900/toz台にて推移。

FX

ドルは主要通貨に対して上昇。欧州中央銀行(ECB)は定例理事会で、量的緩和政策の縮小ペースの加速を決定したが、ラガルドECB総裁が理事会後の会見でインフレの加速と成長見通しへのリスクを指摘した上、「我々は金融政策の正常化を加速していない」との見解を示したことを受け、ユーロ売が進行した。その後、2月米CPIは約40年ぶりの高さを記録したことを受け、インフレ加速への警戒感から米国債の売りが広がり、米長期金利の上昇とともにドル買が優勢となった。ドル/円終値116.14、ユーロ/ドル終値1.0986。

3月7日 週の経済指標一覧

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri					
USA	1月 貿易収支			前週分 新規失業保険申請件数	3月 ミシガン大学消費者態度指数・速報値					
	前	予	前 -807億ドル	予 -874億ドル	前	予				
	前	予	前	予	前	予				
	前	予	前	予	前	予				
	前	予	前	予	前	予				
	前	予	前	予	前	予				
Asia	日 1月 国際収支・貿易収支									
	前	予	前 -3187億円	予 -1兆8728億円	前	予				
	前	予	前	予	前	予				
Europe	独 1月 製造業新規受注 [前月比]		独 1月 鉱工業生産 [前月比]	日 10-12月期 四半期実質国内総生産 (GDP、改定値) [前期比]	欧州中央銀行 (ECB) 政策金利	英 1月 月次国内総生産 (GDP) [前月比]				
	前	予	前 -0.3%	予 0.5%	前 1.3%	予 1.4%	前 0.00%	予 0.00%	前 -0.2%	予 -0.2%
	前	予	前 0.3%	予 0.3%	前	予	前	予	前	予
	前	予	前	予	前	予	前	予	前	予

Source: Yahoo Finance

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2022/3/1	Gold (Moz)	Silver (Moz)	Platinum ('000 oz)	Palladium ('000 oz)
Long	40.4	482.3	2,177.0	390.0
Short	11.9	196.6	967.2	432.3
Net	28.6	285.8	1,209.8	-42.3
Change	1.6	67.2	69.0	69.5

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。